

志賀直哉旧居  
2019年度  
近代文学講座

講師 植村正純 (京大以文会会員)

<講座題目> 『文学表現の諸相』

作家は、社会・人生における自己の内的衝迫を、それぞれのスタイルで文学に表出する。その作品の特性は、モチーフ、テーマ、創作過程、表現等の種々相を通して示される。講座では、それぞれの作家・作品の多彩な表現とその魅力をたどる。

[前 期]

<開講日>

- ① 2019年 4月22日(月) ② 5月27日(月) ③ 6月24日(月)  
④ 7月29日(月) ⑤ 8月26日(月) 各 10:00~11:30

<講座内容>

I [ 大伴旅人と万葉集 ]

「令和」の舞台 — 「梅花の歌三十二首及び序」と背景  
大伴旅人の人・作 — 太宰帥の前後、望郷歌・讃酒歌・亡妻挽歌

II [ 現代作家と古典文学 ]

現代作家の眼と『明月記』(藤原定家)  
・『明月記(抄)』— 動乱期の歌人日記—  
・堀田善衛、葉室麟、立原正秋 等の作品から

III [ 短篇文学の秀作 ]

『人間の運命』(ショーロホフ)

[後 期]

<開講日>

- ① 2020年 10月28日(月) ② 11月25日(月) ③ 2020年 1月27日(月)  
④ 2020年 2月17日(月) ⑤ 3月23日(月) 各 10:00~11:30

<講座内容>

I [ 短篇文学の秀作 ]

現代に生きるギリシャ悲劇  
『オイディプス王』(ソポクレス)  
『コロノスのオイディプス』(ソポクレス)  
人生断面の機微寸描  
『鮒』(向田邦子)  
『松風』(竹西寛子)

II [ 現代作家と古典文学 ]

女流作家の競む女人像  
『式子内親王』(竹西寛子)  
『忍ぶ恋』『年上の女』(田辺聖子)

会 場 (連絡先)

[志賀直哉旧居]

☎ 631-8301 奈良市高畑町1237-2

☎ FAX (0742) 26-6490